

この紙面は「西日本新聞」「中日新聞」「東京新聞」(合計290万部)に、意見広告として全面掲載されたものを編集した内容です。

意見広告

2022年3月から12歳未満の子どもの接種が始まるかもしれない。わが子や孫に接種を勧めるのか。その判断材料となる資料やデータは全て厚生労働省のホームページに載っている。しかしその正確な情報を知らない人は意外に多い。ここでは厚労省のホームページから、接種前に最低限知っておきたい最新情報をピックアップして、今一度、未成年者の接種について考えてみたい。

お子さんやお孫さんにワクチンを勧める前に

厚労省ホームページから「未成年接種」について考える

未成年者のワクチン接種後 重篤者341人・後遺症8人・死亡者5人

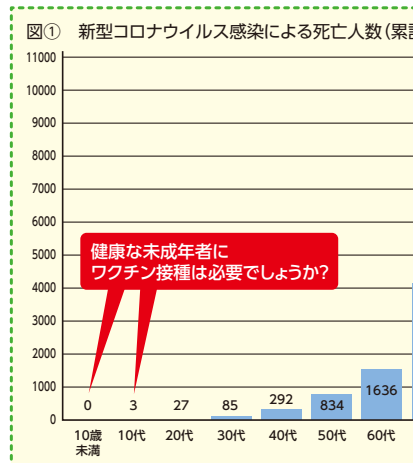
未成年者(0歳~20歳未満)がコロナワクチンを接種するメリットは何だろうか?厚労省の資料(図①)によれば、未成年者のコロナ感染死はこれまでに3人いるが、その内の2人は重篤の基礎疾患があったことが分かっている。そして一人はコロナ感染ではなく事故で亡くなっている。その後のPCR検査で陽性反応が出たために「事故死」ではなく「コロナ感染死」扱いになったものだ(東京郵報発表)。つまり、「これまで」コロナ感染で死亡した健康な未成年者はほとんどいないし、重症化もほとんどしていない。

これまで新たな変異株が出る。この状況を招いた最大の原因は、国や自治体が躍起になって広めた「周りの人のために接種すべき」というスローガンではないだろうか。「思いやりワクチン」「親孝行ワクチン」「大切な人を守るために」等のCMをよみだして、たとえ自分自身に必要なくても、子どもや若者も「家族や会社や社会のために接種すべき」という考え方が広く浸透し、同調圧力が生まれたと考えられる。

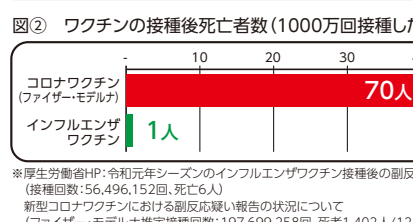
しかしその目的のために、子どもや若者に自らの命や健康を賭けさせること自体がそもそも非常識ではないだろうか。大阪府立大学の井上正康名誉教授(分子病態学)から教訓を受け、当初からこのような事態を想定していたため、若年層の接種に慎重な姿勢を示してきた。今後はいかなる自治体も増えなくなるかもしれない。

未成年者にとつて有害なものはない。大人にとつても有害な可能性がある。事実、コロナワクチン接種後の死亡者の中で、医師がワクチンの影響を疑って厚労省に報告した事例が、12月7日時点で1430人(ファイザー製1365人・モデルナ製65人)に達している。しかしワクチン接種会場で突然死した場合も、厚労省は人として因果関係を認めていない。つまり、厚労省のホームページに明記されている通り「接種が原因で多くの方が亡くなった」という

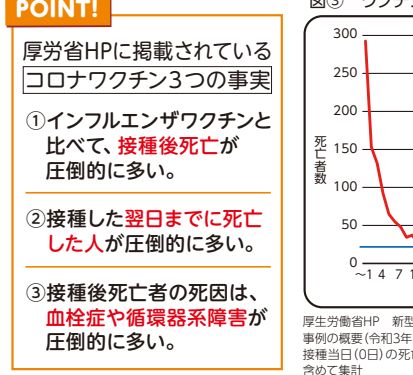
「ことばありませぬ」という見解だ。そうだとすると、死亡した人たちはワクチンと関係なく、その時たまたま別の病気で亡くなったことになる。そして、この可能性は、ワクチン接種後の死亡者を「接種後何日に死亡したか」で分類すること、さらに現実味を帯びてきた人達やワクチンと関係なく、たまたまの日に何かの病気で死亡したのであれば、毎日の備りばさばさ大きくはないはずで、青線のように、ある程度ならされた分布になることが予想される。しかし実際には接種



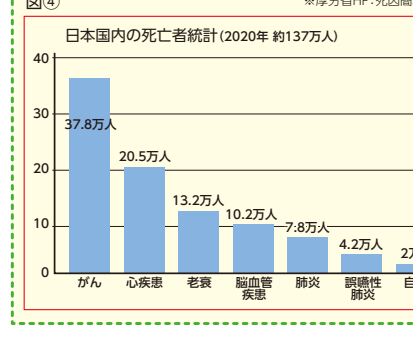
図① 新型コロナウイルス感染による死亡人数(累計) ※新型コロナウイルス感染症の国内発生動向(令和3年12月21日24時時点)



図② ワクチンの接種後死亡者数(1000万回接種した場合) ※厚生労働省HP:令和元年シーズンのインフルエンザワクチン接種後の副反応疑いの報告について(接種回数:56,496,152回、死亡6人) 新型コロナウイルスにおける副反応疑い報告の状況について(ファイザー・モデルナ推定接種回数:197,699,258回、死者1,402人/12月5日時点)



図③ ワクチン接種後、何日目に死亡したか ※厚生労働省HP:死因別分類別にみた性別死亡数より作成



図④ 日本国内の死亡者統計(2020年約137万人) ※厚生労働省HP:新型コロナウイルス(2021年11月30日まで)

厚生労働省ホームページに「ワクチンが不正出血や月経不順を起すことはありません。」と明記しているが、イギリスでは生理関連の副作用を訴える報告が3万件以上上がっている。アメリカでも同様の事例が多発しているため、米国立衛生研究所(NIH)が10月から調査を開始している。生理不順や無月経、生理痛の増加、生理量の増加などの症状だけでなく、閉経したか生理が再開したという副作用

まで報告されている。日本国内においても不正出血や月経不順を訴える例が増えてきている。また10月には、ファイザーワクチンを接種した女性の4割に、わきの下のリンパ節が腫れる副作用が報告されている。調査結果も出ていない。ワクチン接種に関しては、この他にも心筋炎の症例が多かったり、3回目のワクチン接種が必要になったりと、厚労省も製

薬会社も想定していなかったことが数回にわたって起こっている。その理由は、今回のワクチンが人体に用いるのが初めてであり、有効性も安全性も2003年5月まで不明(ファイザー)の「臨床試験中の実験薬」だからだ。それは人体への長期的な影響が誰にも予測できないことを意味する。厚労省は「審査結果報告書」の中で「接種後長期の十分な安全性」が得られていないことには留意が必要である」と記載している。ワクチンの安全性を確保する手続きを特別承認で省略してしまっただけで、厚労省も

後数年に渡って何が起きるか分からないまま接種を推し進めているのが現状だ。また、ワクチンが生殖機能に及ぼす影響についても注意が必要だ。ファイザー社が厚労省に提出している「薬物動態試験の概要文」には、ワクチンの成分が確実に卵巣や精巣に蓄積する動物実験のデータがある。厚労省ホームページには「妊娠(ならぬ)」との記載は「三もな、ただ」現時点では、ワクチン接種が妊娠の原因になると科学的な根拠は報告されていません。」と書いてあるだけ

だ。これについて前の井上正康大阪府立大学名誉教授は「ワクチン接種が始まったばかりであり、妊娠の根拠が得られるとすれば、これからは数年~数十年の間に、何らかの異常な有害な事象が起す可能性は否定できない。臨床試験中の実験薬とはそういうものであり、動物実験で危険性を示唆されている治療薬を妊婦に接種すること自体、極めて非常識である」と警告を鳴らし続けている。さて、本紙に掲載した内容は、

最後に想像してほしい。もしあなたの子どもや孫がワクチン接種後に突然亡くなった。重大な健康被害に遭った。後遺症が残ったりしたら、ワクチンが原因ではないかと疑ってしまうのではないだろうか? また「因果関係なし・不明」という発表に納得できるだろうか? さて、子どもに接種を勧めたことを後悔し続けるのではないだろうか? そのような悲しき思いが、いかに思っている親御さんが実際に何人もいるが、これは決して他人ごとではない。

※この紙面の内容は、主に厚労省ホームページに掲載されている情報や新聞各社で報道された情報を基にしています。また、紙面の詳細情報はホームページをご覧ください。(ホームページ裏面参照)

おすすめ最新書籍(参考文献)
1. 「新型コロナ論4」(小学館) 著書:小林 よしのり (2021年11月18日)
2. 「コロナとワクチンの全貌」(小学館) 著書:小林 よしのり/井上 正康 (2021年9月30日)
3. 「新型コロナ騒動の正しい終わらせ方」(方丈社) 著書:井上 正康/松田 学 (2021年12月1日)

新規感染者数比較 (人口100万人あたり7日間移動平均)
ワクチン政策導入
ワクチンには本当に感染予防効果があるのでしょうか?
新型コロナは他国と同じくらい日本人にとっても深刻な病気でしょうか?
出典: Our World in Data (2021年12月25日利用) https://ourworldindata.org/coronavirus-country-profiles

お子様の接種をためらう親御様が急増しています。

コロナワクチンについて、テレビや新聞、インターネットで実に様々な情報が飛び交い、一体何が正しい情報なのか分からない状態に陥っています。この動画では、**これまでに科学的に判明している確かな情報だけを基に**、一般の人たちがなかなか判断しにくいような「ワクチン接種のメリットと危険性」について分かりやすく解説しています。

- 講演内容**
- ☑ ワクチンの何が正しくて何が誤った情報なのか？
 - ☑ ワクチン接種と**死亡の因果関係**は？
 - ☑ ワクチン接種の**メリットとリスク**について
 - ☑ 子どもに打っても大丈夫なのか？
 - ☑ ワクチンに**不妊のリスク**はないのか？
 - ☑ ワクチンとコロナ感染、どちらのリスクが高いのか？
 - ☑ ワクチンは変異株にも効くのか？

【講演会ダイジェスト動画】

『**簡単!10分で分かる
新型コロナウイルスの危険性**』



(講師) **井上 正康 先生**

大阪市立大学名誉教授(分子病態学)
 (著書)「コロナとワクチンの全貌」(小学館)など多数
 (テレビ出演)「ためしてガッテン」「世界で一番受けたい授業」
 「あるある大辞典」「ちんぷい」など

動画は、下記URLまたはQRコードよりご覧ください。

ホームページ <https://jccovid.net/>



注意! 未成年者のワクチン接種後、**重篤者341人・後遺症8人・死亡5人**

多くの子どもたちがワクチン接種後に死亡したり健康を害したりしています。

12歳 女性 血管迷走神経反射 呼吸障害 呼吸不全/12歳 女性 心筋炎/12歳 女性 心筋炎/12歳 男性 脳炎 脳症 けいれん 意識障害/12歳 女性 末梢神経障害/12歳 女性 血管迷走神経反射/12歳 男性 急性散在性脳脊髄炎/12歳 男性 背部痛 呼吸障害 呼吸不全 発熱/12歳 男性 心筋炎 心膜炎 胸痛/12歳 女性 BCG骨炎 仙腸骨炎/12歳 男性 組織球性壊死性リンパ節炎/12歳 男性 意識消失/12歳 男性 心筋炎/13歳 女性 血球貪食性リンパ組織球症 後遺症あり/13歳 男性 呼吸障害 呼吸不全 視力障害 低下/13歳 女性 脳炎 脳症 けいれん/13歳 女性 ネフローゼ症候群/13歳 女性 脱毛症/13歳 女性 末梢神経障害/13歳 女性 血管迷走神経反射/14歳 女性 脳炎 脳症/14歳 男性 心筋炎/14歳 男性 脳炎 脳症/14歳 女性 血管迷走神経反射/14歳 男性 眼瞼腫脹/14歳 男性 徐脈/14歳 女性 皮疹 発疹 紅斑/14歳 女性 知覚異常 血管迷走神経反射 神経痛性筋萎縮症/14歳 男性 心筋炎/14歳 男性 意識障害/14歳 男性 血管迷走神経反射/14歳 女性 眼瞼痙攣 ミオキニア 羞明/14歳 女性 喘息発作 呼吸障害 呼吸不全/14歳 女性 けいれん/14歳 女性 意識障害 ミオクローヌス ジスキネジア 傾眠/14歳 男性 心筋炎/15歳 男性 脳出血 死亡/15歳 女性 TTS/15歳 男性 心筋炎/15歳 男性 心筋炎/15歳 女性 リンパ節腫脹/15歳 女性 意識消失/15歳 男性 心筋炎 心膜炎/15歳 女性 血管迷走神経反射/15歳 女性 失神/15歳 男性 リンパ節痛/15歳 女性 血管迷走神経反射/15歳 女性 呼吸障害 呼吸不全 悪心 嘔吐/15歳 女性 リンパ節腫脹/15歳 女性 血管迷走神経反射/15歳 女性 心筋炎 胸膜炎 心膜炎/15歳 男性 運動障害/15歳 男性 心筋炎 心膜炎/15歳 女性 血管炎/15歳 男性 心筋炎/15歳 男性 筋力低下 歩行障害/15歳 男性 自律神経ニューロパチー 悪心 嘔吐 自律神経失調 冷汗 蒼白/15歳 男性 血管迷走神経反射/15歳 男性 筋力低下/15歳 男性 心筋炎/15歳 男性 心筋炎/15歳 男性 心筋炎/16歳 男性 血管迷走神経反射/16歳 男性 心筋炎/16歳 男性 心筋炎/16歳 男性 死亡/16歳 男性 心肺停止 死亡/16歳 男性 血管迷走神経反射 意識消失/16歳 男性 意識障害/16歳 男性 心筋炎 胸痛 窒息 トロポニン増加 心電図ST部分上昇/16歳 男性 心筋炎/16歳 男性 心筋炎 心膜炎/16歳 男性 心肺停止/17歳 男性 心筋炎 胸痛 CRP値の異常 トロポニン増加 血中クレアチンホスホキナーゼMB増加/17歳 男性 心筋炎/17歳 男性 心筋炎/17歳 女性 急性散在性脳脊髄炎 動脈奇形 画像検査異常 脊髄出血/17歳 女性 急性散在性脳脊髄炎/17歳 男性 心筋炎 心筋線維症 頭痛 筋肉痛 胸痛 呼吸障害 呼吸不全 胸部不快感 頻脈 心電図ST部分上昇 心筋壊死マーカー上昇 冷感 倦怠感 発熱 心内圧上昇 心筋浮腫 後遺症あり/17歳 男性 心筋炎/17歳 男性 IgA腎症/17歳 男性 心筋炎 胸痛 胸部不快感 トロポニン増加/17歳 男性 心筋炎/17歳 男性 ストレス心筋症 尿閉/18歳 男性 狭心症

未成年者ワクチン接種後の副反応 **1,525件**(12月24時点)の一部抜粋

このチラシを見られた方々から、新型コロナウイルス感染症やマスク、ワクチンに関して「**同じような考えを共有する地元の人たちの交流の場がほしい**」というご要望をいただいていますので近日中に少人数で懇親会を開催する予定です。ワクチン接種に関する運動や活動の場ではなく、同じ考えの者同士で語り合うことで、少しでもストレスを軽減できるのではないかと考えています。ご興味のある方は下記までお問い合わせくださいませ。

○ **新型コロナウイルス関連情報発信センター**

○ **新型コロナウイルス関連情報発信センター**

(運営) 株式会社ゆうネット 〒8100001 福岡県福岡市中央区天神4-1-17 2F TEL 092-235-2470

「西日本新聞」以外の掲載紙面は、**こちらで見ることができます。**

ホームページ <https://jccovid.net/>

